

画像診断

Radiology

ユニット責任者：放射線医学 教授 三 村 秀 文

ブロック名		期間	ブロック責任者
第1ブロック	画像診断①	7月17日 ～ 7月20日	松岡 伸

1. ユニット概要・学習内容

画像診断に必要な画像解剖、画像診断に用いる放射線、磁気共鳴、超音波の性質と応用原理について学ぶ。放射線においては医療被ばくとその軽減対策について理解する。実際の超音波、CT、MRI、核医学画像の解釈の基本を理解する。さらに、複数の画像情報を総合的に判断し疾病の診断ができるようにする。

また、放射線治療やIVRを理解し説明できるようにする。

2. 到達目標

- 1) 人体解剖の知識を使って各種の画像で得られる人体解剖情報を理解できる。
- 2) 画像検査に用いる放射線、磁気共鳴、核医学、超音波の物理学的性質を理解する。
- 3) 実際の画像から正常所見と代表的な異常所見を鑑別できる。
- 4) 複数の画像情報から臨床診断に迫る画像診断を行う。
- 5) 放射線治療、IVR手技を理解しその適応と有効性について述べるができる。

3. 学習上の注意点

より多くの画像に親しむため放射線医学講座が提供している教育用資材を活用する。
実際の画像診断機器、放射線治療機器を見学する。
画像診断、放射線治療、IVRを行っている現場を体験する。

4. 教科書・参考書

教科書：『標準放射線医学』（医学書院）・・・（書評）最もスタンダードな教科書

参考書：『(改訂・増補版)放射線科医のものの見方・考え方』（医療科学社）・・・（書評）
放射線科医の考え方が理解できる。

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
定期試験	1	100 (%)	

当ユニットでは学年末再試験を実施する

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
放射線医学	教授	三村 秀文	月～金 9時～17時 秘書からの連絡で対応する。	医学部本館 4階 放射線科医局、教授室	3444 (内線)